

第4学年社会科学学習指導案

平成29年9月28日(木)

第6校時(14:30～15:15)

世田谷区立用賀小学校

4年4組(31名)

指導者 鈴木 孝輔

四年部会研究主題

よりよい地域社会について自ら考えようとする子供の育成

～自分とのかかわりで地域社会をとらえ、表現しながら考えを深める指導の工夫～

1 小単元名 「島の自然を生かした人々の暮らし」

2 小単元の目標と観点別評価規準

(1) 小単元の目標

東京都の特色のある地域について、自然環境を地域の資源として保護・活用しながら、地域の発展を願い、特色ある産業の維持や発展、地域の活性化に努めている八丈島や東京都の人々の様子について関心をもち、資料を活用して調べ、人々の工夫や努力、思いや願いについて考え、表現することができる。

(2) 観点別評価規準

ア：社会事象への 関心・意欲・態度	イ：社会的な 思考・判断・表現	ウ：観察・資料活用の 技能	エ：社会的事象について の知識・理解
①自然環境を地域の資源として保護・活用している八丈島の人々の様子に関心をもち、意欲的に調べている。 ②東京都の一員として、八丈島の特色やよさを考えようとしている。	①自然環境を保護・活用し、どのように産業の維持・発展、地域の活性化に努めているかについて、学習問題や予想、学習計画を考え、表現している。 ②八丈島の産業の維持・発展、地域の活性化に努力する人々の思いや願いを考え、表現している。	①映像資料や文章資料を活用して、特色ある八丈島の産業に携わり、生活する人々の様子について必要な情報を集め、読み取ったことをノートにまとめている。 ②特色ある八丈島の産業に携わり、生活する人々の様子を白地図にまとめることができる。	①東京都において、八丈島は自然環境に特色のある地域であることを理解している。 ②自然環境を保護・活用して協力し合い、産業の維持・発展、地域の活性化をしていること、東京都の八丈島のよさについて理解している。

3 小单元について

本小单元は、第3学年及び第4学年の内容(6)ウを踏まえて設定した。

(6) 県(都、道、府)の様子について、次のことを資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ、県(都、道、府)の特色を考えるようにする。

ウ 県(都、道、府)の特色ある地域の人々の生活

県(都、道、府)の特色ある地域の人々の生活では、特色ある自然を生かした暮らしをしている地域として八丈島(八丈町)を取り上げる。八丈島は伊豆諸島に属し、伊豆七島の一つである。行政区分は八丈町。伊豆大島に次ぐ広さを持ち、人口も伊豆大島に次ぐ多さである。富士箱根伊豆国立公園の一部であり、火山島であることから、温泉や風光明媚な景観に恵まれている地域である。八丈島の気候は、温暖多湿多雨な気候である。黒潮の影響を受け、年平均気温17.8℃、東京地方の約2倍の3202mmの降水量がある。最寒月の1月でも10℃を下回らない暖かさをもつ。温暖多湿多雨の気候を生かした生活が営まれている。また温暖であるがゆえに、台風の影響を大きく受ける。島の成り立ちや海洋性気候の長所や短所が特徴的で捉えやすい地域である。

八丈島を取り上げた理由は2つある。

第一に、東京都の中でも豊かな自然を有し、本校の児童の住む世田谷区とは違いが明確で比較がしやすいからである。八丈島はビルが立ち並ぶ都心や臨海部の様子、住宅が立ち並ぶ区部や市部の様子、山に囲まれた郡部の様子とは一線を画した特色ある生活をしている。子供達が抱く東京都のイメージとは大きくかけ離れた自然をもつ。世田谷区と比較することを通して明確な問題意識がもてると考えた。

第二に、観光だけでなく様々な産業を通して、島の維持や活性化に取り組む人々の姿があるからである。八丈島ではどんな産業でも豊かな自然を守りながら生かしている。黒潮を生かした漁業、温暖な気候や雨の多い気候を生かした花卉栽培や果樹栽培、山地の自然を生かした酪農、草木を生かした黄八丈づくりなどの他に、火山を生かした地熱発電などがある。自然と産業とのつながりには、長年にわたる八丈島の人々、八丈町役場の人々、東京都庁八丈支庁の人々などの取り組みがある。そして新たな挑戦に取り組む島内外の人々の姿がある。そのような人々の取り組みや協力の様子を調べることで、東京都の一員として、豊かな自然環境及び自然環境を保護・活用した人々の暮らしの様子を理解し、誇りや愛情を育てることができると考えた。

4 児童の実態

社会科の学習を始めて2年目。問題解決的な学習の流れに慣れてきている。学習問題を考え、予想し、調べ、まとめる一連の流れに継続して取り組んできた。話し合いが好きな児童や地図を見るのが好きな児童、知識が豊富な児童は社会科へ意欲の高い児童は多い。一方で、地図を見てわからない意識が先行し、覚えるものだと考えてしまうことで社会科へ関心の低い児童も見られる。また、まとめることを難しいと感じる児童が多くいる。そのために、まとめで書き始めを示したり、キーワードを使ってまとめを書く活動を行っている。本単元では、イラストや吹き出し、写真などを使って、より具体的にイメージをもたせ、人々の思いや願いを考えるまとめにつなげていく。そのまとめを積み重ねていくことで、東京都の一員として八丈島への誇りや愛情を育てていきたい。

1学期、くらしと水の単元では、水道水と天然水の飲み比べを行ったことから、意欲をもち、おいしい水道水がどのように蛇口やってくるのだろうと問題意識をもち、学習に取り組むことができた。しかしどう調べたらよいかなかなか考えが広がらず、教師がリードして学習計画を立てた。「調べる」段階では、棒グラフを見て変化を読み取ったり、写真資料を見比べる中で、様々なことに気が付くことができた。視点をもって取り組むことができる一方、自信がなく、友達に打ち明けることをためらうこともあった。本単元では、調べる視点をはっきりさせ、学習計画が一目でわかるように掲示を工夫したり、写真資料を活用して具体的なイメージを多くもたせることで調べ方を考えられるようにしたい。そして、考えに自信をもてるようにしていく。「まとめる」段階では、水のゆくえをマップに表わした。水のゆくえを雨→水源林→ダム→川→取水堰→浄水場→給水塔→水道管→蛇口とほとんどの児童が理解できた。学習後には、水を大切に使ったり、蛇口の向きを直したりする児童が多く見られるようになった。

ごみの単元では、学校のごみはどのくらいあるのか実感することで問題意識を高め、家庭のごみ調べを行った。家庭での調査と学校での実感が合わさり、問題意識を高めることができた。「調べる」段階では、清掃工場見学、資源の分別施設リセタの見学、スケルトン清掃車の見学など体験を通じたことで意欲的に取り組むことができた。見学では、視点がぶれてしまうことがあった。視点の明確化とそこへの意欲の持続が必要である。そのために写真と地図を効果的に活用し、児童のわかったつもりを解消して、意欲を持続させ、知識と技能の確実な定着を図っていく。

前単元「東京地図たんけん」では、児童は東京都はどんなところかというイメージを、ビルが多いや人が多いなど都心のイメージをもっていたからである。また公園が少ないや緑が少ないというイメージももっていた。八丈島を取り上げることで、東京都のイメージを膨らませ、東京都には多様な地域があることをとらえさせたい。

漁業、農業、酪農、観光、工業（黄八丈）、それぞれの視点で自然を守り、生かした産業に取り組んでいる人々の姿を学び、八丈島の人々（地元）、それを支える東京都の人々（行政）、島外から支える人々（地域）の思いや願い、それぞれの立場から協力している関係を考え、理解することで、東京都の一員として、八丈島を誇れるようになってほしい。

5 研究主題との関連

全体主題

よりよい社会の形成に参画する資質・能力の基礎を培う社会科学習

～社会的事象の見方・考え方を働かせ、社会認識を深める学習を通して～

4年部会研究主題

よりよい地域社会について自ら考えようとする子供の育成

～自分とのかかわりで地域社会をとらえ、表現しながら考えを深める学習を通して～

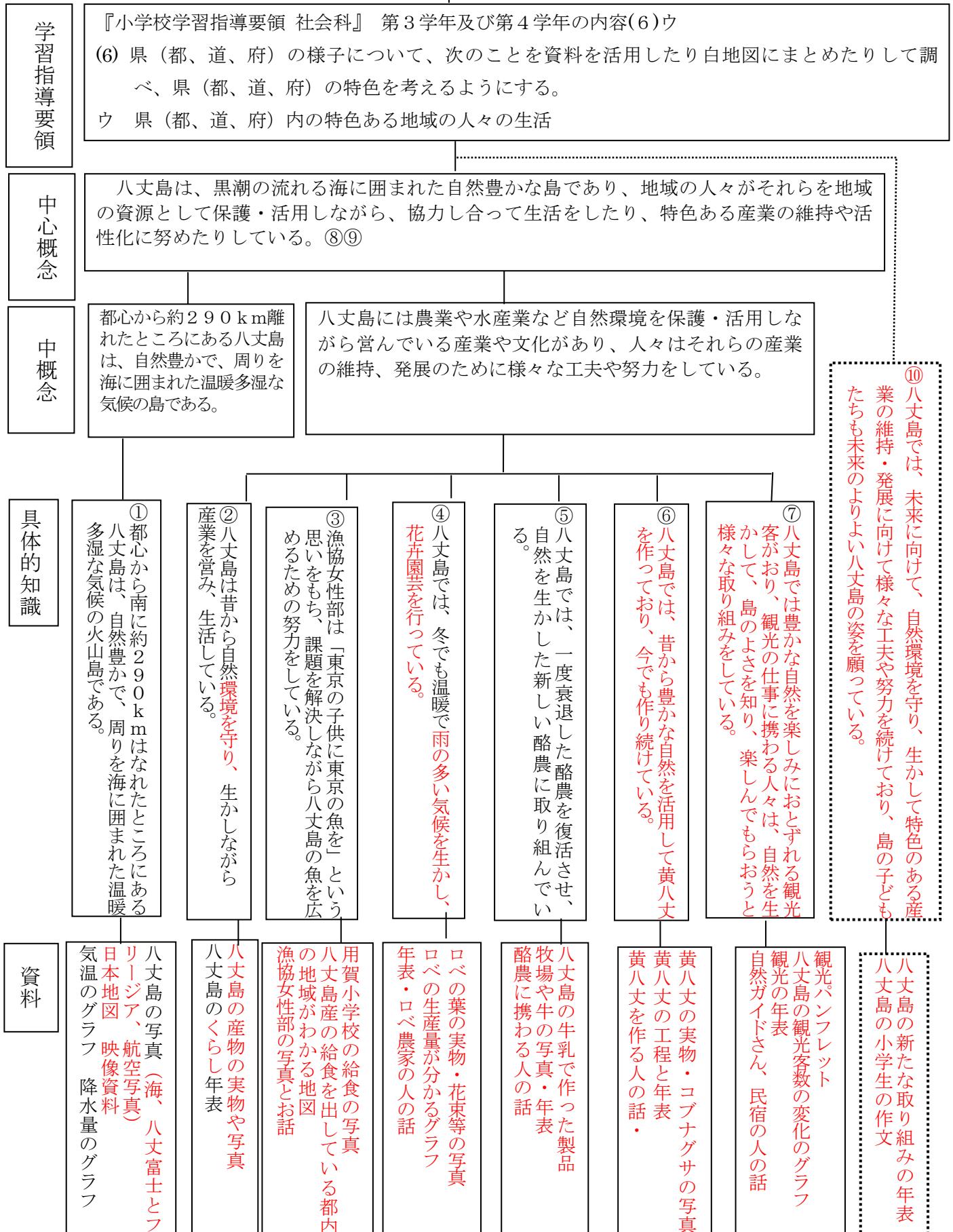
本部会では、全体主題を踏まえた上で、上記の部会研究主題を設定し、具体的な手だてを講じ、検証することとした。

まず、目指す子供像に迫るために「教材構造図と目指す子供像」「問いの構造」を作成し、これらの接続を図った授業を目指した。

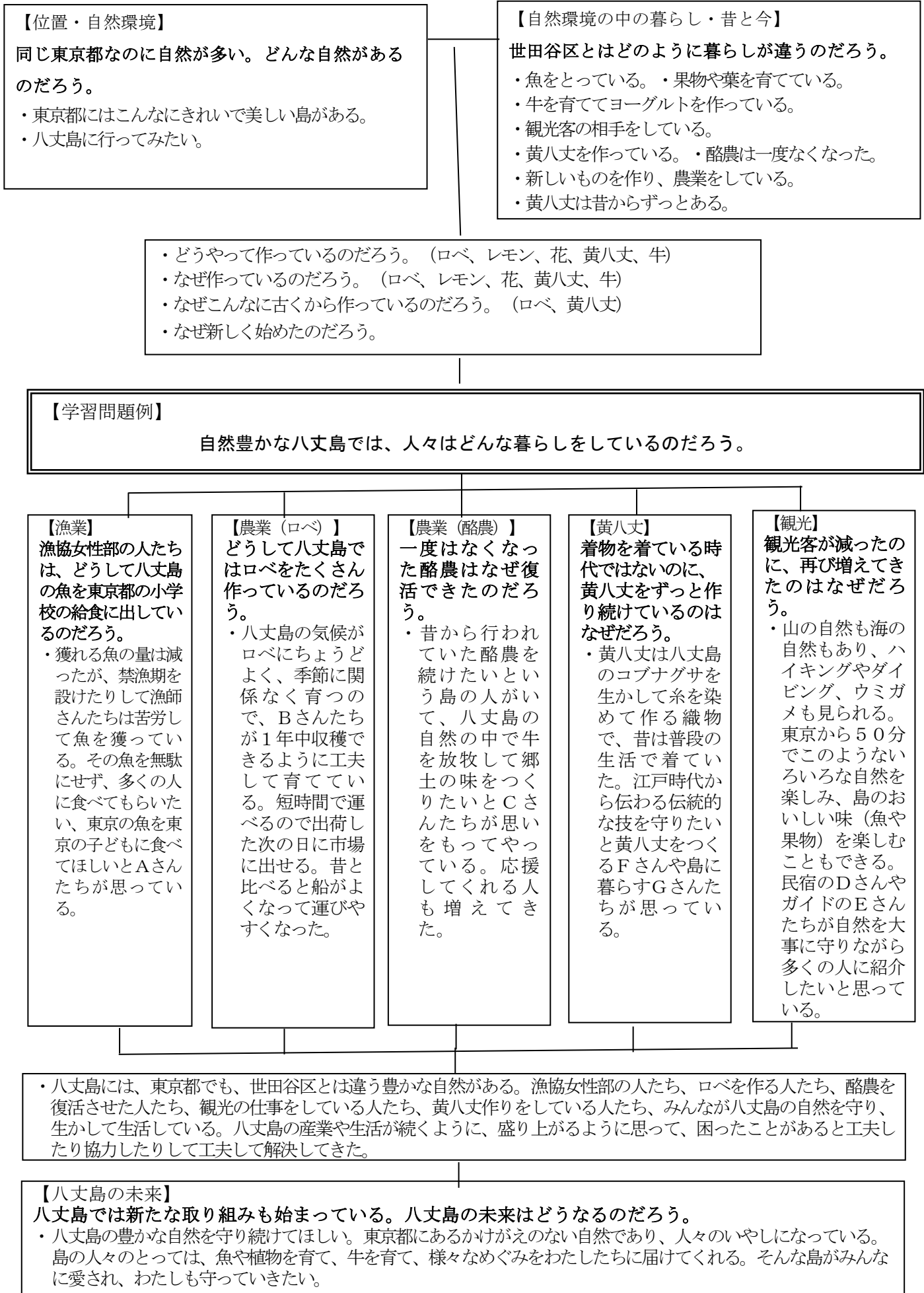
(1) 教材構造図と目指す子供像 (丸数字は取り扱う時数)

【目指す子供像】

東京都に関心をもって調べ、東京都には八丈島のように自然環境に特色のある地域があり、そこで暮らす人々がそれぞれの立場で協力したり工夫したりして、特色を生かしながら暮らしていることがわかり、東京都の一員として、島の未来について考えることができる子供



(2) 問いの構造図



(2) 研究主題に迫るための具体的な手だて

学習過程	児童に育成される資質・能力の評価方法の工夫	社会生活についての理解を深め、社会との関わりを見つめ直す教材の工夫	社会的事象の見方・考え方（追究の視点と方法）を働かせて追究する指導の工夫の充実に向けた工夫 社会的事象の見方・考え方を生かした「問い」の設定	
つかむ	<p>〈目指す児童像〉 八丈島は自分たちが暮らす世田谷区と同じ東京都にあり、世田谷区とは異なり、豊かな自然環境があり、自然環境を保護・活用して生活していることについて関心を持ち、社会的事象の見方・考え方を働かせて具体的にとらえ、自ら問いをもち、調べようとしている。</p>	<p>○自分と地域社会とのかかわりに自ら気づき、深めていくことができる教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の写真や地図 ・八丈島の産物の実物 <p>○社会的事象の見方・考え方を働かせて事実をとらえられる教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の位置が分かる日本地図 ・八丈島のくらし年表 	<p>〈事実をとらえるための問い〉①八丈島にはどんな自然があるのだろう。</p> <p>〈関連を考えるための問い〉②世田谷区とはどのように暮らしが違うのだろう。</p> <p>○友達とともに表現し合い、考えを深めるようにするための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島にはどんな自然があるのか、グループで写真を選んで紹介する。 ・どのような物なのかペアで話しながら八丈島の産物の実物を観察する。 <p>○追究意欲を高め、その意欲が持続するようにするための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問や調べたいことを短冊に書き、分類して学習問題を立てる。 	
<p>〈学習問題〉 自然豊かな八丈島では、人々はどんな暮らしをしているのだろう。</p>				
調べる	<p>〈目指す児童像〉 自然環境を保護するとともに活用しながら、課題を解決して暮らしている八丈島の人々の取組について、自ら問いをもち、年表や写真などの資料を活用したり、人々の話を聞いたりして調べ、人々の思いや願い、工夫や努力、立場の違いなどを考える。</p>	<p>○地域社会において実際に社会に参画している人々の工夫や努力、思いや願いが分かる教材</p> <p>○社会的事象の見方・考え方を働かせて、意味や特色、関連などについて考えられる教材</p> <p>○地域社会のよさや課題が考えられる教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協女性部、ロベ農家、酪農に携わる人々、黄八丈づくりに携わる人々、観光に携わる人々の取組が分かる写真、年表などの資料 ・漁協女性部、ロベ農家、酪農に携わる人々、黄八丈づくりに携わる人々、観光に携わる人々の話 	<p>〈意味や特色、関連を考えるための問い〉</p> <p>③漁協女性部の人たちは、どうして八丈島の魚を東京都の小学校の給食に出しているのだろう。</p> <p>④どうして八丈島ではロベをたくさん作っているのだろう。</p> <p>⑤一度はなくなった酪農はなぜ復活できたのだろう。</p> <p>⑥着物を着ている時代ではないのに、黄八丈をずっと作り続けているのはなぜだろう。</p> <p>⑦観光客が減ったのに、再び増えてきたのはなぜだろう。</p>	<p>○友達とともに表現し合い、考えを深めるようにするための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材や既習事項をもとにその時間の問いをもち、問いの解決に向かって、同じ資料に向き合い、分かることを話し合いながら調べたり、調べたことをグループで話し合っって関連付けたりする。 <p>○地域の人々の工夫や努力とその背景にある思いや願いを関連付けて考えられるようにするための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことの背景にある人々の思いや願いについての話を聞き、関連付けて問いを解決し、島の人々の吹き出しに書く。
まとめる	<p>〈目指す児童像〉 八丈島の人々は、他の人と協力して、工夫や努力を重ねながら、自然環境を保護するとともに活用し、課題を解決して暮らしていることについて、東京都の特色をとらえて考え、</p>	<p>○社会的事象の見方・考え方を働かせて、意味や特色、関連などについて考えられる教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各時間の教材やノート、掲示資料 	<p>〈意味や特色、関連を考えるための問い〉 自然豊かな八丈島では、人々はどんな暮らしをしているのだろう。⑧⑨</p>	<p>○地域の人々の工夫や努力とその背景にある思いや願いを関連付けて考えられるようにするための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを振り返り、人々の共通の思いを考える。

	表現している。		
いかす	<p>〈目指す児童像〉</p> <p>八丈島では、未来に向かって、新たな取組をしている人々がいること、子どもたちも未来の八丈島を考えていることに関心を高め、東京都の中でも特色ある八丈島の未来について考えようとしている。</p>	<p>○これからの地域社会について考えを深め、社会の一員としての自覚が高められる教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の人々の新たな取組が分かる資料 ・八丈島の未来についての八丈島の子どもたちの作文 	<p>〈地域社会の発展を考えるための問い〉八丈島では新たな取り組みも始まっている。八丈島の未来はどうなるのだろう。⑩</p> <p>○これからのよりよい地域社会の姿や社会への関わり方について表現し合うための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都の一員として八丈島の未来についての作文を書く。

〈自己評価の工夫〉

前時までの学習と結び付けながら、分かったことや考えたこと、自分の学習の仕方について毎時間振り返り、自分の考えの深まりについて自覚できるようにしていく。

7 学習指導計画 (全10時間 本時 第5時)

時	ねらい	○主な学習活動 ・学習内容等	□留意点 ◎資料 ◇評価【観点】 (評価資料)
つかむ	① 八丈島の位置や自然環境の様子を知り、世田谷区と比べながら八丈島の自然環境に関心をもつ。	<p>○八丈島の3枚の写真を見て、どこの場所か考え、発表する。</p> <p>〈海の写真〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄 ・ハワイ ・グアム ・海がきれいだから 〈フリージアと八丈富士の写真〉 ・北海道 ・高尾 ・富士山 ・お花がきれいだから 〈八丈島の航空写真〉 ・島 ・八丈島 <p>○地図帳を使って写真の島はどこか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島 ・ひょうたんの形をしているから <p>○地図帳を見て場所を確認し、八丈島と自分の地域の距離、方位を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だいたい300km位離れている。 ・300kmは東京から福島、名古屋、新潟位の距離 ・世田谷区から見て南にある。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>東京都の八丈島にはどんな自然があるのだろう</p> </div> <p>○八丈島はどんな所か予想し、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然が多いところ ・お花がきれいなところ ・海がきれいなところ ・人が住んでいるところ ・暖かいところ <p>○八丈島の動画を見て、八丈島のイメージをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもきれいな海をもつ南の島。 ・飛行機で55分で着く亜熱帯。 ・魚がたくさんとれる。 ・山がきれい。 ・きれいなお花がたくさんある。 ・牛もいるくらいの自然が豊か。 ・温泉があるから火山がある。 <p>○八丈島と東京の降水量、平均気温のグラフ、黒潮の流れから、気候の特徴を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月の雨が多い。 ・2月が一番寒い。 ・東京よりもたくさんの雨が降っている。 ・東京よりも冬が暖かく、夏が涼しい。 <p>○八丈島の写真から1枚選び、感想を一言書く。その写真を班でまとめ、班で感じた八丈島を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもきれいで泳ぎたい：海の写真 	<p>□同じ場所の写真だと知らせてから見せる。</p> <p>□そう思った理由を言うように促す。</p> <p>◎八丈島の海の写真</p> <p>◎八丈島のフリージアと八丈富士の写真</p> <p>◎八丈島の航空写真</p> <p>◎地図帳</p> <p>□調べられた児童が周りの児童に教えていく。</p> <p>□縮尺を確認し、地図帳を用いて世田谷区との距離を実感的にとらせるようにする。</p> <p>◎八丈島までの距離を表わしたテープ</p> <p>□ほかの地域との比較を通して遠さを実感する。</p> <p>□写真や地図帳を根拠にする。</p> <p>◎花と緑と温泉の島 八丈島 (DVD)</p> <p>◎八丈島と東京の降水量、平均気温のグラフ</p> <p>□グラフから、降水量が多く、平均気温が高い温暖な気候であることに気付かせる。</p> <p>□児童が想像しやすいように暮らしに即して衣服や家の中の様子を例示しながら伝える。</p> <p>◇【知・理】エー① (ノート)</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・牛がゆったり歩いている。乗りたい。：牛の写真 ・お花からいい香り。：ハイビスカスの写真 <p>○学習感想を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都にはこんなにきれいで美しい島がある。 ・八丈島に行ってみたい。 ・班で写真をまとめるのが楽しかった。 	<p>□とてもきれいで美しい島であること、東京から50分で着く「遠くて近い島」を強調する。</p> <p>□学習感想はわかったこと、思ったことと、学習の仕方の振り返りの2通りを書かせる。</p> <p>◇【関・意・態】ア—①〈ノート、発言〉</p>	
②	<p>自然を生かした八丈島の暮らしについて考え、学習問題を作り、学習計画を立てる。</p>	<p>○前時の学習を振り返り、世田谷区と何が違うのか考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然が違う。八丈島は自然が多い。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>世田谷区と何が違うのか調べ、学習問題を考え、学習計画を立てよう。</p> </div> <p>○八丈島から持ってきたものを見て、どんなことをしているのか考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚をとっている。 ・果物を作っている。 ・葉を育てている。 ・牛を育てている。 ・観光客の相手をしている。 ・黄八丈を作っている。 <p>○年表を見て、それぞれの仕事の変遷をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業を昔から行っている。 ・新しいものを作り、農業をしている。 ・観光が多い。 ・酪農は一度なくなった。 ・黄八丈は昔からずっとある。 <p>○もっと調べたいことをノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうやって作っているのだろう。(ロベ、レモン、花、黄八丈、牛) ・なぜ作っているのだろう。(ロベ、レモン、花、黄八丈、牛) ・なぜこんなに古くから作っているのだろう。(ロベ、黄八丈) ・なぜ新しく始めたのだろう。(レモン、花、牛) <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>〈学習問題例〉 自然豊かな八丈島では、人々はどんなくらしをしているのだろう。どのように変わってきたのだろう。</p> </div> <p>○学習問題に対する予想をし、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山の仕事：農業について 酪農について ・海の仕事：漁業について ・山、海の仕事：観光について ・ものづくり～黄八丈～について ・人々の暮らしについて 	<p>○八丈島から持ってきたもの(フルーツレモンジャム、ムロアジふりかけ、チーズ、牛乳、プリン、ロベ、魚の写真、観光パンフレット、黄八丈)</p> <p>◎就業別人口の割合のグラフ</p> <p>□八丈島には大きく漁業、農業、工業、観光業があることをつかませる。</p> <p>◎八丈島の産業年表</p> <p>□漁業、農業、酪農、ものづくり、観光の5つの視点をつかませる。</p> <p>□どんなくらしをしているのか仕事を中心に考えさせる。</p> <p>◇【思・判・表】イ—①〈ノート〉</p>	
調べる	③	<p>八丈島の水産業に関わる漁協女性部の取り組みについて調べ、思いや願いを考える。</p>	<p>○写真を見て、どこの給食のメニューか考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用賀小の給食 <p>○東京都で八丈産の魚を使った給食が出ている場所を表した地図を見て、分かることを読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都のたくさんの場所で八丈島の魚が出ている。 <p>○誰が給食に出しているのか考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰かが給食にしている。 ・栄養士さん <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>漁協女性部の人たちが八丈島の魚を東京都の小学校の給食に出しているのはなぜだろう</p> </div>	<p>◎トビウオメンチの給食の写真</p> <p>□用賀小の給食であること、東京都の多くの場所で給食に出ていることを知らせ、驚きをもたせる。</p> <p>◎八丈産ムロミンチ、トビミンチの出荷先地図</p> <p>◎漁協女性部の人たちの写真</p>

		<p>○なぜ給食に出しているのか予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの人に食べてほしいから。 <p>○年表から漁協女性部の方たちの取り組みをペアで調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の魚を新鮮なうちにミンチに加工している。 ・都内の栄養士さんたちに講習会を行っている。 ・東京都の人たちと協力している。 ・魚がとれないときは給食に出せない。こういうときはどうするの。 <p>○漁師さんのお話から魚がとれないことについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近魚がとる量が減っている。だから、禁漁期を設けたり、魚をとる量を決めたりして、魚を守っている。 <p>○ミンチ納入量変化のグラフから女性部の方たちの思いや願いを考え、漁協女性部の方のお話（VTR）を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島のおいしい魚をたくさん食べてもらいたい。 ・東京の子供に東京の魚を食べてもらいたい。 <p>○分かったことを女性部の方の吹き出しに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしたち（女性部）、漁師さん、東京都の人が協力して取り組んでいるから。 ・東京の魚を東京の子どもに食べてほしいから。 ・漁師さんのとった魚を無駄にせず、食べてほしいから。 	<p>◎漁業関係の年表（とれる量の移り変わりのグラフ・八丈支庁の方の写真）</p> <p>□グラフと年表を見比べて、なぜその取り組みが行われたのか理由を考える。</p> <p>□年表と関連付けて漁師さんの話を提示する。</p> <p>◎漁協女性部の方のお話（VTR）</p> <p>◇【技】ウー①〈ノート〉</p> <p>◇【思・判・表】イー②〈ノート〉</p>
④ 本時	<p>八丈島の農業について調べ、農業に関わる農家の思いや願いを考える。</p>	<p>○八丈島が生産量日本一の農産物を予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何かの野菜 ・レモン ・果物 <p>○ロベの実物や写真、ロベの生産量が分かる資料から、分かったこと、疑問に思ったことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業といえば米や野菜だけれど、八丈島は花などの観葉植物が多い。 ・フェニックスロベレニーが一番多い。 ・日本一の生産量で国内のロベのほとんどが八丈島産。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>どうして八丈島ではロベをたくさんつくっているのだろう。</p> </div> <p>○なぜロベを八丈島で栽培しているのか予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の気候に合っているから栽培している。 ・お金になる。 <p>○ロベ農家の方のお話やロベ畑の写真、ロベの年表から、八丈島の自然に合った農業であること、これまで工夫などについて、ペアで調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬でも暖かく、雨が多い気候だからこそ育ちやすい。 ・八丈島がロベを育てるのに、ちょうどよいところにある。 ・台風でダメになってしまうこともあるから、ネットハウスで対策をしている。 ・船で運ぶと、次の日に市場に着き、新しく品質のよい葉を届けられる。 <p>○ペアで調べたことを関連付けながらグループごとに話し合う。</p> <p>○ロベを栽培している人の思いや願いを聞く。</p> <p>○分かったことを農家の人の吹き出しに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島でロベを作れるようになってよかった。 ・八丈島の気候にちょうどよいロベを作れるようになったおかげで、八丈島の人々の生活は支えられている。 	<p>◎ロベの実物</p> <p>◎ロベの花束に使われている写真</p> <p>◎ロベ農家の方の話（文章）</p> <p>◎鉢物のロベの写真</p> <p>◎ロベの生産量が分かる資料</p> <p>□ロベはどんなものなのか紹介する。</p> <p>□花卉園芸中心の島であることをつかませる。</p> <p>□資料から分かることについて話しながらペアで調べて、考えを深められるようにする。</p> <p>□ペアで調べたことを持ち寄り、4人グループ（異なる資料で調べたペアが2組）で関連付けながら問いの解決ができるようにする。</p> <p>◇【技】ウー①〈ノート〉</p> <p>◎ロベ農家の方のお話（VTR）</p> <p>□島の気候だからこそロベを育てられていることをとらえる。</p> <p>◇【思・判・表】イー②〈ノート〉</p>
⑤	<p>八丈島の酪農について調べ、酪農に関わる</p>	<p>○雑誌でも取り上げられ人気になったプリンなどの商品の写真を見て、気付いたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの商品を作っている。 <p>○年表を見て、気づいたことをノートに書く。</p>	<p>◎八丈島乳業の商品</p> <p>◎ジャージー種の牛の写真</p> <p>◎八丈島の酪農年表</p>

	<p>人々の思いや願いを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳が作られなかった期間がある。 ・作る会社が変わったからラベルが違う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>一度はなくなった酪農はなぜ復活できたのだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○復活できた理由を予想する。 <ul style="list-style-type: none"> ・人々の思いがあった ○魚谷さんへのインタビューから酪農が復活できた理由と意見を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・かつてのような八丈島の酪農の誇りを取り戻したい。 ・牛のえさのマグサが育ちやすい八丈島の気候がある。 ・牛の幸せを一番に考えた酪農をしたいという思いがある。 ・自然放牧ができる環境がある。 ・天候に左右されにくい産業である。 ○酪農が復活できた理由をまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の自然を生かした酪農を復活させたいという強い思いがあったから復活できた ○酪農の復活に尽力した人の思いを吹き出しに書く。 <ul style="list-style-type: none"> ・小宮山さん：山地酪農（八丈島の人）八丈島でまた酪農を盛んにしたい。 ・魚谷さん：チーズ職人（八丈島外の人）八丈島の良い生乳でよいチーズを作ることで八丈島を盛り上げたい。 ・歌川さん：リードアズーロ支配人（八丈島外の人）八丈島の酪農を復活させ、八丈島に活気を与えたい。 	<p><input type="checkbox"/>年表から、酪農が一度衰退したことをつかませる。</p> <p>○八丈島乳業の方々の写真 ○八丈島乳業 魚谷さんのお話 ○作っている製品（ジャージー牛乳、チーズ、プリン、バター、ジェラートレモン味）</p> <p><input type="checkbox"/>八丈島の自然を生かしていることをまとめる。</p> <p>◇【技】ウー①〈ノート〉</p> <p>◇【思・判・表】イー②</p>
<p>⑥</p>	<p>八丈島の自然を生かした伝統工芸や文化を守る取り組みを調べ、それらに関わる人々の思いや願いを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○黄八丈を着ている武士の写真や黄八丈の実物や写真を見て、気付いたことを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・黄八丈は武士が着ていた。 ・名刺入れやスカーフも作られている。 ○黄八丈の工程を写真を見て黄八丈とは何か分かったことを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・黄八丈は島に自生するコブナグサを使って染めた糸で作る織物だ。 ○年表を見て気づいたことを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ黄八丈はずっと作り続けられているのか <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>着物を着ている時代ではないのに、黄八丈はずっと作り続けているのはなぜだろう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○黄八丈の生産が続く理由を予想する。 <ul style="list-style-type: none"> ・まだ買いたいという人がいるから。 ○黄八丈の取り組みを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・昔はたくさんの黄八丈を作っていた。 ・今はそれほど作っていないけれど、一度もとだえていない。 ・八丈島の草木を使って染め物を作る。 ・島にある月桃を使った新しい黄八丈に挑戦している。 ○黄八丈はずっと作り続けている理由を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・昔から引き継いできた技術や八丈島の自然を生かした黄八丈を守りたいと思っているから。 ○黄八丈を作る人々の思いを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・八丈の自然を使った黄八丈を多くの人知ってもらって、これからも作り続けていきたい。 	<p>○コブナグサ ○黄八丈の製品の実物や写真 ○黄八丈を着ている武士の写真 <input type="checkbox"/>ずっと続いていることに驚きをもたせる。 ○黄八丈の工程の写真</p> <p>○黄八丈の年表</p> <p>○黄八丈の工房の方のお話</p> <p>○黄八丈ウォーク <input type="checkbox"/>島に自生していた月桃を使っている</p> <p>◇【技】ウー①〈ノート〉</p> <p>◇【思・判・表】イー②</p>

	<p>⑦ 八丈島の観光について調べ、観光業に関わる人々の思いや願いを考える。</p>	<p>○八丈島の観光パンフレットからどんな観光スポットがあるか発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海がきれいだからダイビング ・山もきれいだからハイキング、トレッキング ・植物もあるから観察 <p>○年間の観光客数のグラフから観光客数の変化を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客が減っている。 ・観光客が減っていったら、 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 観光客が減ったのに、再び増えてきたのはなぜだろう。 </div> <p>○なぜ増えてきたのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰かが何かをした。 ・みんなが知るようになった。 <p>○観光客が増えてきた理由をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民宿の人や自然ガイドの人、観光協会の人取り組みをして、八丈島の自然の素晴らしさが知られてきたから。 <p>○八丈島で観光業に関わる人々の思いや願いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の自然を守り、八丈島の自然の素晴らしさを伝えたい。 	<p>◎観光パンフレット</p> <p>◎年間観光客数のグラフ</p> <p>◎観光の年表</p> <p>◎自然ガイドの人の話</p> <p>◎観光協会の人のお話</p> <p>◇【技】ウー①</p> <p>◇【思・判・表】イー②</p>
<p>まとめる</p>	<p>⑧ 自然を生かした産業や自然を守るための工夫や努力を振り返り、八丈島に住む人々の思いについて考え、学習問題についてまとめる。</p>	<p>○漁業、農業、酪農、ものづくり、観光業に関わる人々の工夫や努力を振り返り、共通点を探す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島の気候を生かして農作物を育てている。 ・島の自然を生かして牛を育てている。 ・島の自然を生かして漁業に取り組んでいる ・島の自然を守り、いかず観光をしている。 ・島への思いをもって取り組んでいる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 自然豊かな八丈島の人々は、どんな暮らしをしているのだろう。 </div> <p>○八丈島の産業に関わる人々の共通の思いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の自然を守り、いかして生活している。そして、八丈島をもっと知ってもらいたいと思っている。 <p>○東京都はどんなところか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都会だけでなく、八丈島のように豊かな自然もあるところ。 	<p>◎前時までの写真</p> <p>□どの産業も島の自然環境を生かしていることをつかませる。</p> <p>◇【知・理】エー②</p> <p>□これまでの学習と関連付けて、八丈島について考える。</p>
	<p>⑨ 八丈島を家の人に紹介するガイドマップを作る。</p>	<p>○自然を生かした八丈島の生活がわかるように八丈島のガイドマップを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境を生かした農業についてマップを作ろう ・自然環境を生かした漁業についてマップを作ろう ・自然環境を生かした観光についてマップを作ろう ・自然環境を生かした酪農についてマップを作ろう <p>○お互いにマップを見合って、良いところを伝え合う。</p>	<p>◎前時までの写真</p> <p>◎観光パンフレット</p> <p>□自然環境を生かした人々の営みがわかるように作成する。</p> <p>◇【技】ウー②〈作品〉</p>
<p>いかす</p>	<p>⑩ 八丈島の未来を考える意見文を書く。</p>	<p>○これまでの学習を振り返り、東京都の八丈島の特色を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊かで、その自然を使って魚をとったり葉っぱや果物を育てたり、酪農に取り組んだりしているところ。 ・人々が新しいことに挑戦して様々な思いをもち島のために力を注いでいるところ。 <p>○八丈島で行われている新たな取り組みについて知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レモンが作られ始めた。・新しい花きの栽培が始まった。 <p>○八丈島の小学生の作文を聞き、未来の八丈島への思いを知</p>	<p>◎これまでの写真</p> <p>◎最近の年表</p> <p>◎レモン農家の話</p> <p>□同じ東京都の八丈島の児童の作</p>

		<p>る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>東京都の八丈島の未来を考えて、作文を書こう</p> </div> <p>○これまでの学習を通して感じた人々の思いを受けて、八丈島がどうなってほしいか考え、作文にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八丈島の豊かな自然を守り続けてほしい。東京都にあるかけがえのない自然であり、人々のいやしになっている。島の人々にとっては、魚や植物を育て、牛を育て、様々なめぐみをわたしたちに届けてくれる。そんな島がみんなに愛され、わたしも守っていききたい。 	<p>文から地元を思う気持ちを想像し、東京都の一員として八丈島にどうなってほしいか考えさせる。</p> <p>◇【関・意・態】ア—②〈ノート、発言〉</p>
--	--	--	--

8 本時の指導（4 / 10時）

(1) 本時のねらい

○八丈島の農業で代表的なロベ栽培について調べ、携わる人々の思いや願いを考える。

	○主な学習活動 ・内容	◎資料 □留意点 ◇評価
つかむ	<p>○八丈島が生産量日本一の農産物を予想する。</p> <p>・何か野菜</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>八丈島でたくさんのロベを作っているのはどうしてだろう。</p> </div> <p>○作られている理由を考え、発表し合う。</p> <p>・気候が合っている。 ・お金になる。 ・昔から作っている。 ・自然がある。 ・育て方に工夫がある。</p>	<p>◎資料 □留意点 ◇評価</p> <p>◎ロベの実物 ◎ロベの花束に使われている写真 ◎鉢物のロベの写真 ◎ロベの生産量が分かる資料 □ロベが東京にやってきて、東京の世田谷市場にやってきていることを知らせる。</p>
調べる	<p>○ペアで同じ資料で調べ、わかることを書き込む。</p> <p>・ロベは八丈島の暖かい気候に合っているから、1年中とれる。冬でも暖かい気候だからこそ育ちやすい。</p> <p>・ロベは水をたくさん必要とするので、八丈島の雨の多さに合っている。</p> <p>・八丈島の気候は、ロベを育てるのにちょうどよい。</p> <p>・市場に近いので、出荷して次の日には市場に着くので、傷みにくい。</p> <p>・船が新しくなり、短時間で運べるようになった。</p> <p>○わかったことをグループで話し合い、問いに対する答えを考え、短冊に書く。</p> <p>・ロベは八丈島の自然にとっても合っていて、農家さんが育てるための工夫が行われているから。</p> <p>・ロベは八丈島の暖かさや雨の量に合った植物で、傷まないうちに届けることができる。</p> <p>○短冊に書いたことを発表する。</p> <p>○ロベ農家の方のお話のDVDを見る。</p> <p>・よい品物を作るために工夫を重ねている。 ・台風への対策をしている。 ・ロベ様様というくらい、ロベに生活を支えられている。 ・品質の良いロベを届けて八丈を世界に誇りたい。</p>	<p>□2種類の資料を用意し、それぞれペアで話し合いながら調べ、考えを深められるようにする。</p> <p>◎ロベ農家さんの話 ◎ロベに関する年表</p> <p>□異なる資料で調べたペアが2組集まり、4人グループを編成し、調べたことを関連付けて問いが解決できるようにする。</p> <p>◇【技】ウー①〈ノート〉</p> <p>□調べたことと関連付けながら、農家の人の思いや願いを聞くように促す。</p>
まとめる	<p>○わかったこと、思ったことをロベ農家の人の吹き出しに書く。</p> <p>・わたしたちは自然に合わせて、工夫して、よいロベを作るようにしています。</p> <p>・八丈に合うロベを探してきた人がいて、今はたくさん作ることができます。運び方もよくなって、わたしたちの生活をロベが支えています。</p>	<p>□時間的な視点、関連的な視点が入るように助言する。</p> <p>◇【思・判・表】イー②〈ノート〉</p>